

令和7年度 事業と予算

◎基本方針

現在の私たちを取り巻く環境においては、少子高齢化の進行、家族や地域社会の「つながり」の希薄化、経済格差に伴う貧困問題など、さまざまな問題が生じています。また、コロナ禍により顕在化した生活困窮状態の深刻化、社会的孤立の拡大といった福祉課題に対しても、継続的な対応が求められています。

田原市社会福祉協議会では、地域に暮らす高齢者や障害者をはじめ全ての市民が一人の人間として尊重され、お互いに理解しあい、共に支えあいながら、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会の実現に向けて、地域や関係機関との協働による事業展開を図ります。

◆介護保険収入及び障害福祉サービス等収入

介護保険事業及び障害福祉関連事業のサービス提供に対する利用料収入

◆補助金・受託金

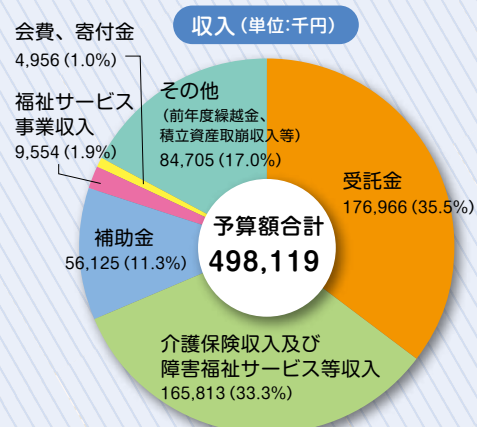
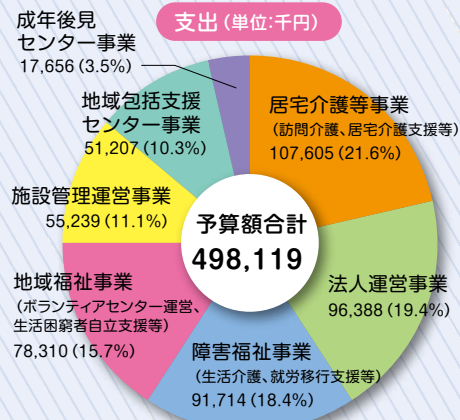
福祉事業を実施するため、市などから受け入れる補助金、受託金収入

◆福祉サービス事業収入

福祉車両運行サービス、配食サービスなどの利用料収入

◆会費・寄付金

市民や事業所の皆さまから、福祉事業推進の財源としてご協力いただく収入



令和7年度 田原市社会福祉協議会の会員になりませんか

田原市社会福祉協議会では、多くの方のご支援とご協力をいただき、地域に密着した住民福祉「お互いが助けあう明るい住みよいまちづくり」の推進を図っています。

事業の運営は、会員の皆さまからの社協会費や寄付金、市からの補助金などを財源に実施しています。

皆さまには、本会の活動にご賛同いただき、会員への加入をお願いします。

社協会費は、高齢者をはじめ地域の誰でも気軽に立ち寄って交流できるサロン活動の支援や、福祉バスによる外出支援等、地域福祉を進める上で大切な財源として活用いたします。

※会員募集は、田原福祉センター、赤羽根福祉センター、あつみライフランドのそれぞれの社会福祉協議会の窓口で年間を通して行っています。
(平日の8時30分～17時15分)

会員の区分	年会費
一般会員(個人)	1口 1,000円以上
特別会員 (法人、自治会、団体等)	1口 2,000円以上

昨年度

会員数 593件
会費額 301万4,072円



▲社協会費ページ

お米の寄付をお願いします

田原市社会福祉協議会ではフードバンク活動を実施し、生活にお困りの方に食品提供をしていますが、米価高騰によりお米が常時不足しています。

家庭や企業で使い切れない古米などがありましたら、ぜひ寄付をお願いします。
賞味期限が1か月以上ある缶詰、レトルト等の寄付も受け付けています。

